平成26年度　北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査記述式検査問題用紙

（注　意）

1　検査時間は60分です。

2　質問がある場合は挙手すること。
　ただし、問題の内容や答えの書き方についての質問には応じられません。

3　解答は、解答用紙に記入すること。

4　解答用紙に受検番号、氏名を必ず記入すること。

受検区分	教　科	科　目
中　学　校 特別支援学校中学部	国　語	

第１問　中学校学習指導要領（平成20年３月）「国語」について、次の問１～問３に答えなさい。

問１　「Ｃ　読むこと」の語句の意味の理解に関する指導事項については、第１学年では、「文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解すること。」、第２学年では、「抽象的な概念を表す語句や心情を表す語句などに注意して読むこと。」と示されているが、第３学年では、どのように示されているか書きなさい。

問２　古典に関する教材については、古典の原文に加え、古典の現代語訳、古典について解説した文章などを取り上げることと示されているが、古典の現代語訳、古典について解説した文章などを取り上げる理由を書きなさい。

問３　国語科改訂の要点において、書写の指導に求められていることを２点書きなさい。

第２問　中学校学習指導要領（平成20年３月）「国語」に示されている第３学年「Ｂ　書くこと」の「イ　論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこと。」という指導事項を指導するための単元の指導計画を作成する場合について、次の問１、問２に答えなさい。

問１　言語活動例「ア　関心のある事柄について批評する文章を書くこと。」の「関心のある事柄」を具体化し、単元の指導計画に位置付ける言語活動を書きなさい。

問２　単元の指導計画を５時間の配当時数として書きなさい。

受検番号	氏　　名

受検区分	教　　科	科　　目
中　　学　　校 特別支援学校中学部	国　　語	

平成26年度　北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査記述式検査解答用紙

第１問

問１	
問２	
問３	

第２問

問１

問２　※本問の解答は、下の「３　単元の指導計画」の中に書くこと。

１　単元名（省略）

２　単元の目標

適切な資料を引用しながら自分の考えを伝える説得力のある批評の文章を書くことができる。

３　単元の指導計画

時	○主な学習活動	■評価規準　□評価方法

平成26年度　北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査教科等指導法検査評価基準

受検区分	教　科	科　目
中　学　校 特別支援学校中学部	国　語	

問題番号	評価観点
第１問	この課題は、国語に対する関心を高め、国語を尊重する態度を育てるとともに、実生活で生きてはたらき、各教科等の学習の基本ともなる国語の能力を身に付けること、我が国の言語文化を享受し継承・発展させる態度を育てることをねらいとして、国語科改訂の趣旨や要点を踏まえ、授業を組み立てることが求められている。
第２問	この課題は、中学校第３学年の「Ｂ　書くこと」の指導で、「イ　論理の展開を工夫し、資料を適切に引用するなどして、説得力のある文章を書くこと。」を身に付けさせることをねらいとして、適切な言語活動を位置付けるとともに、生徒が見通しをもったり学習したことを振り返ったりする活動を位置付けるなど学習過程を工夫しながら、授業を組み立てることが求められている。

□　評価基準

評価の基準を設問別に「Ａ」、「Ｃ」、「Ｅ」に分けて示すと、次のようになります。
なお、「Ｂ」、「Ｄ」については、この中間に位置するものとします。

「Ａ」は、観点を的確に捉えている。
「Ｃ」は、観点の一部を捉えている。
「Ｅ」は、観点を全く捉えていない。